

☆ 辰の年ももうすぐ。



♪ 売り場から借りて来た本物の土佐和紙雁皮(がんび)張り子『龍(たつ)』です。

東日本大震災と福島原発事故はじめ大変なことの多かった今年。来年こそはよい年になりますようにとの願いも込めて、平成 24 年年賀切手が発表されました。この図柄のもとが上記画像の土佐和紙雁皮(がんび)張り子『龍(たつ)』。当駅とも古くからお付き合いのある高知県の町在住の草流舎 田村 多美さんが香泉(こうせん)人形の型をもとに製作したもの。風良里の民芸品コーナーにも実物がありますよ。ちょっとエイリアンっぽいけどキュートで可愛いお人形です。見てネ!!

猫のしっぽ 餅は、、、。ここ道の駅南国風良里も今年でオープン 12 周年。これだけ経つと施設の色々な所に綻びが生じます。できるところは自分での DIY 精神のもと、そこそこの修理は風猫子本人がしますが、最近 2 連敗中。ひとつはトイレ個室ドア金具を止めるネジをねじ込む土台の木部が腐朽しお手上げに、もうひとつは事務室内アルミサッシ引き戸のクレセントのばね修理で、ばね自体は直せたが、一時はずした際にクレセントの座金が下に落ち再取付不能、、、うっ、何てこと。いずれもプロの方にお頼みし、何とか回復。『餅は餅屋』だが、リベンジを誓いました。風猫子